

鹿児島市立和田小学校 学校だより

7月号

七ツ島



7月

令和5年7月20日発行



さあ夏休み、今年こそは思いっきり〇〇するぞ！

校長 池田 浩

1年生が育てている色鮮やかなアサガオの花を見ていると、「夏が来た。」と実感します。

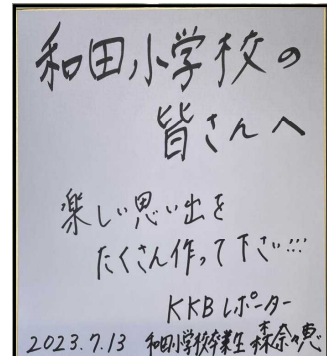
昨年度の夏休みまでは、3年間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、行きたい所にも行けなかった制限のある夏休みでした。

しかし、今年の夏は、今のところ、大きな制限もなく過ごすことができそうです。7月9日（日）には、校区の伊佐智佐神社の六月灯が4年ぶりに盛大に行われ、本校吹奏楽部も素晴らしい演奏をしてくれました。また、夏祭りや花火大会なども開催される所が多いようです。お盆も久しぶりに親戚に会えるかもしれませんね。

さて、鹿児島市の広報番組として、KKB鹿児島放送で毎月第1・2・3金曜に「マグマっこTV」が放送されていますが、今年度から毎月1回「私たちの学校自慢！」というコーナーがあり、8月に和田小が紹介されます。そこで、7月13日（木）に、本校のすぐ横を流れる和田川という地域環境を活用した「特色ある教育活動」の取材がありました。実は、6月の取材予定でしたが、雨や川の増水等で、3回延期になり、やっと2年3・4組の活動の様子を撮影することができました。

梅雨や台風の時期には、増水することもありますので、子供たちは、どうしても「川は怖い」というイメージをもってしまいがちですが、1年「和田川で遊ぼう」・2年「和田川の生き物をさがそう」の活動を通して、命ある生き物を大切に作る心や、ふるさとを愛し、ふるさとの環境を守っていこうとする態度を育てています。

当日は、KKBの森奈々恵レポーターが来ていただきましたが、森さんは、本校の卒業生です。そこで、先輩からのメッセージを色紙に書いていただきました。放送は、8月11日（金）18：45～ですので、ぜひ、御覧ください。



7月14日（金）

には、和田小の代表として水泳記録会に出場する選手と県吹奏楽コンクールに出場する吹奏楽部の子供たちへの壮行会がありました。昨年度までは、水泳記録会の子供だけだったのですが、今年度は、吹奏楽部の子供たちにもコンクールで演奏する「風のプレリュード」を披露してもらいました。

これまでは、オンラインでの全校朝会などが多かったのですが、やっぱり、直接子供たちの前で紹介したり、生で演奏を聞いたりするのはいいものです。子供たちも聞き入っていました。最後は、全校児童から、「頑張れ」の気持ちを込めた「パワー」を送りました。

いよいよ子供たち待望の夏休みです。

時間がたっぷりある夏休みですので、自分なりの目標をもって何かに挑戦してほしいと思います。チャレンジすることは、達成感であれ挫折感であれ、子供たちの成長の糧になります。日頃できない様々な体験をして、思い出一杯の楽しい夏休みにしてほしいと思っています。そして、9月1日には、心も体も一回り大きく成長した子供たちの笑顔に会えるのを楽しみにしています。

保護者・地域の皆様には、1学期間、学校運営や学校・PTA行事等に御理解と御協力をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。夏休みも、子供たちが、健康で安全な生活を送れますよう、よろしくお願いいたします。